



WEB会議のシステム使用感 レポート

今回はWEB会議のシステムについて書きたいと思います。書いてる自分はずパソコンのことはあまり詳しくないので実際はいくつかのサービスを使ってみての感想になります。使いこなせているわけではありませんが、一般的な方の参考になればと思っています。

コロナ禍も2024年に入って落ち着きを見せ始め一時期はほとんどの会議や打ち合わせがWEBとなりました。弊社でも、社内・社外ともいくつかのWEB会議サービスを利用しています。社内向けでは「POLYボリ」*旧「P OverCOM」を使用しており、社外向けでは「ZOOM」もしくは「Teams」を使用しています。その他、お客様が使用されるシステムとして使った経験があるものは「meet」「Webex」などを利用してきまして。それぞれの使用感を書いていこうと思います。

1. あらかじめ決めた拠点同士しかつながることができない。そのおかげでセキュリティは強固。2. 専用の機材なので音声や映像の品質が高い。3. 操作がわかりやすい。といった点があげられます。特に音声はともよよく大きめの会議室でもほぼ全員の声が拾うことができます。操作に関しても登録された拠点にボタンひとつで接続することができ大変わかりやすく簡単になっています。使いにくい点は、あらかじめ決めた拠点同士しかつながることができないので外部のお客様との打ち合わせには使えないことです。

ZOOMはコロナ禍が始まったころに使いはじめたシステムです。おそらくほとんどの方が使用したことがあると思われる。自分がなりに思っ良い点は、1. 価格が年契約で安価。2. 操作が楽。3. パソコン・スマホのどちらでも利用できる。4. 会議の録画が可能。といった点で、外部のお客様をWEB会議に招待する際にURLの送付もしくは会議コードの送付だけで済むところがとても使

4月号
Vol. 129
毎月7日発行

発行所

株式会社 伊万里木材市場木学会事務局
〒八四九-0251
佐賀県伊万里市山代町楠久津一四五番三〇
TEL 〇九五五-二〇二一八三 (代表)
FAX 〇九五五-二八二八五五

いやすいです。ショートメッセージや口頭でも伝えられるため大変楽に招待することが出来ます。参加者の許可があれば会議内容を録画できることも議事録作成などに役立っています。使いにくい点はWEBサービスなので通信状況が悪いところでは不便であること。利用料の支払いが国外の業者なのでクレジットカードもよくはPAYPAなどしかない点があげられます。

Teamsはマイクロソフトが提供しているサービスで、リモートワークのスタートアップランなどに含まれているためお使いになっている方も多いかと思いますが、良い点としては、1. 会議のUIが使いやすい。2. 資料の共有が楽。3. リモートワークのシステムであるため共同でワードやエクセルを利用できるといった点があります。会議だけのシステムではないため自分のPCがなくても出先でログインして資料を作り変えたり大きい容量のデータを送付したりと役に立ちます。使いにくい点としては、WEB会議のみのシステムではないのでアプリ自体が重く少し古いパソコンだと挙動が安定しない気がします。会議の招待も社内向けの招待と外部向けの

招待が少し違っていて最初わかりにくい点があります。

「meet」はグーグルのサービスで、今まで一度しか使ったことがありません。よくも悪くも普通といった使用感でした。今までもお話ししたサービスを利用したことがある方であれば問題なく使用できるかと思えます。一番の特徴は月額の有料プランであれば無制限の会議ができる点とプランの中に2TBのクラウドストレージが付いてくる点です。2TBあれば一般的な業務であればほぼ不満なく利用できると思われます。容量の大きいデータを共有したりPCのバックアップとして利用したりすることが出来ます。移動が多い方には会議システムも併せておすすめかもしれません。

最後にWebexです。これも招待を受けて使用した経験しかありません。使用した感じはZOOMに近く使ったことのある方であれば問題なく利用できるかと思えます。特徴としては、行政の方がよく使用していると感じます。伝聞ですがセキュリティが他と比較しても高いため利用されているそうです。このような点は専門ではないため詳細

に書くことができませんが、公的な機関でも使用されるだけあって質が高いのだらうと思っています。

コロナ禍をきっかけにいづろなシステムを使う機会があり単純なものではないと感じました。

最近是对面での打ち合わせや会議も以前のように戻っていき、懐かしい風景がかえってきました。しかし、WEB会議の便利さは皆様知っての通りです。これからも利用を続けていくことと思います。素人が使った感想ですが選ぶ際や使う際の参考になれば幸いです。

(経営管理部 Y)

伊万里木材市場 木材動向①

◎ 素材

3月は平年と比べ暖かい気候となり桜の開花も迎え、春を感じる季節となりました。丸太の樹皮が剥げやすくなり、雨の日は特に丸太が滑りやすく取扱いに気を付けなければならぬ時期になって参りました。

3月の素材取扱量は全社で48,000mを取り扱っていただきました。月後半は雨の影響もあり入荷は落ち着きました。ご出荷者様のおかげで安定した数量を取り扱わせていただきました。今月も引き続きよろしくお願致します！

市況としては、スギ丸太は引き続き安定した価格を維持しており28日市での販売価格は4m14〜16cm直 @17,500円/m、4m14cm小曲 @16,000円/m、4m18〜22cm直 @15,000円/m、4m18〜22cm小曲 @13,000円/m、4m24〜28小曲 @13,000円/m、4m24〜28小曲 @13,000円/mと横ばいで維持しております。

ヒノキ丸太は、九州地区でも全体的に出材量が増え、かさねて製品動向も鈍い事もあり、市売り自体の活気も無く、残念ながら急落したと言える状況となりました。

28日市での販売価格は4m16〜18cm直 @20,630円/m、4m16〜18cm小曲 @18,630円/m、4m20〜22cm直 @19,800円/m、4m20〜22cm小曲 @18,100円/mという結果となり1日市と28日市の間、約2週間て4m16〜18cmは@2,000円/m以上値下がりする事となりました。今月も引き続きヒノキ丸太の販売価格は厳しい状況にあると思われ、需要を供給のバランスの難しさを痛感しております。

造材についてはスギ、ヒノキともに基本的に4mをおすすめしておりますが、ヒノキ丸太にしましては4m16〜22cmの価格が今後も下がる見込みの為、4m16〜22cm辺りの小曲、中曲材は3m造材に変更されても良いのかと思っ

ております。大曲材は4m造材の方が高く販売出来ておりますので引き続きよろしくお願致します。

今月も安定販売と安定供給に努めて参りますのでより一層のご協力をお願い申し上げます。

(素材部 T)

◎ 製品

製材工場は、製品市場からの受注が低調で地場の仕事も少ない為、すべて製品で在庫を多く抱えていて、製品価格、売れ行きとも相変わらず厳しい状況が続いています。

製材市場の勢いが無く、価格は保合で在庫もなかなか動いていません。新築物件の造作関係は壊滅的でまとまった仕事がなく、木材建材プレカットの低迷が続いている状況で今後も好材料がない為、危機感が強まっている状況です。

3月の当市場の相場は、ヒノキGR土台1等上4m105X105 52,000円/m、58,000円/m(前月比横ばい)ヒノキGR土台1等上4m20X120 52,000円/m、58,000円/m(前月比横ばい)ヒノキKD土台A4m105X105 70,000円/m(前月比横ばい)スギGR母屋角1等上4.0,000円/m、4.3,000円/m(前月比横ばい)スギKD母屋角特1 65,000円/m、68,000円/m(前月比横ばい)スギGR平角特1 4m105X150〜180

(120厚同) 43,000円/m、45,000円/m(前月比横ばい)スギKD平角特1 4m105X150〜180(120厚同) 65,000円/m、70,000円/m(前月比横ばい)スギGR小割300X45、45X45、45X60(特1)フレナー4.8,000円/m、5.5,000円/m(前月比横ばい)スギGR間柱300X105、45X105 6000円/m(前月比横ばい)スギ野地板2m2X小幅30,000円/m、33,000円/m(前月比横ばい)スギKD柱3m105X105 A品70,000円/m(前月比横ばい)スギKD間柱300X105、45X105 6800円/m(前月比横ばい)スギAD間柱300X105 45X105 6600円/m、68000円/m(前月比横ばい)スギKD小割300X45、45X45、45X60(68,000円/m、75,000円/m(前月比横ばい)となっております。価格においては、市況の状況から値下げ要望は強いところですが、原木価格において大きな下げが見られていないことや、4月からの配送問題による輸送コスト上げや物価高の影響から簡単な値下げとはなりません。夏ごろには製材品の状況も変わってくると思われますが暫くはこのような状況が続くとみています。

(製材部 U)

大分 森林整備便り

相続登記の申請義務化

森林整備課の日々の業務の中に、立木の見積もりがあります。立木を見積もりする場合があります。立木を見積もりする場合は、まず法務局より不動産全部事項証明を取得します。立木がある山林の法律上の所有者を特定するためです。

ほかにも、地上権が設定されていないか。面積は現地とあっているか。保安林の指定はあるか。書類から読み取る要素は様々あります。毎年その業務を繰り返すと、様々なトラブルを目にするように木々の育まれてきた環境を聞ける昭和22年に廃止された「家督相続のまままっさらしてしまっただけ」のお客様は遠方に暮れる。市町村有林や共有林へ設定された入会権や永住小作権者に書かれた大正・昭和初期の氏名を見ると採草地であった場所を植林し、喧々譁々の議論を経て権利を主張した先入たちの情熱を感じる。40人を超える持ち分共有がそれぞれ権者が相続登記し、脈々と受け継がれてきた何べりこともある登記を代表者もチェックすることもある。本人確認した書類とまったく違う人物が登記名義人となっていて、まさか地面叩かど心にもよるが、地番間違えて事なきを得た。かたや、つい昨年亡くなった御主人の登記で涙ながらに一緒に山の手入れをした思い、出を語られる奥様。数々の歴史をを経て今に至った経緯を目にするのできる感

概深、業務です。ただし、立木を伐採される方が登記名義人でない場合、所有権を証明するために諸々の書類を揃えて頂く必要があります。

私たちが収穫するまでの50年。植えた場面に立ち会った人が売買することはいくらもどんと減つていきま。伊万里木材市場では、有用な木材資源が次世代に繋がっていくように何年ずばきかと植林や山の手入れをしています。2024年4月の相続登記の申請義務化は、次世代の木材産業に携わる人たちにとって良い転換期となることを期待します。

(森林整備部 K)

営業所紹介 南九州営業所

南九州営業所第1工場は、2011年平成23年から鹿児島県内宮崎市内の製材所へ安定的に原木を供給する基地として、鹿児島県宮崎市末吉町に設立しました。曾於市は、宮崎県都城と隣接しており鹿児島県内はもとより宮崎県内からも原木の集荷に努めています。九州管内でも素材生産量が多い地域であるため、近隣には5社の原木市場があり競合他社に負けないよう所員一同日々原木集荷に努めてまいりました。そんな中、更なる原木集荷と安定供給を強化するため、2014年(平成26年)に『森栄会』という組織を結成致しました。

森栄会とは、鹿児島県内・宮崎県内を拠点とする素材生産業者で設立され、委託による出材をはじめ、弊社の自社山生産請負事業や再造林事業など多大なるご協力を頂いています。そんな森栄会も昨年、創立10周年を迎え今では運送業者、苗木生産業者の方にも加わりました。協力事業者も7社まで入りました。2023年(令和5年)の森栄会実績は、委託による出材60,000m³、弊社請負生産25,000m³と安定的な協力を頂いており感謝致します。

2013年(平成25年)原木集荷のみで稼働し始めたバイオマス事業も、2015年(平成27年)には燃料用チップとして発電事業者への販売を開始しました。森林整備事業や素材生産事業を行う上で必ず発生する未利用材、林地残材、低質材など建築用材として使えない原木を集荷し燃料用チップとして販売する事で山林の循環を図り、地域経済の活性化や山林所有者や素材生産業者への還元を担う取組みとして重要な事業となりました。森栄会の協力もおり年々取扱量が増え、いく中、バイオマス事業のさらなる拡大と国産材の新たな需要への対応を進め原木供給体制の強化を図るため、2018年(平成30年)鹿児島県の補助事業を活用し南九州営業所第二工場を開設しました。第一工場を開設したことによりバイオマス原木も安定的に集荷する事が出来るようになり2023年(令和5年)の実績は、原木集荷45,000t、燃料用チップ販売37,000tまで増え、発電事業者3社への安定的な販売が可能となりました。南九州営業所全体での取り扱った実績も200,000m³を超え安定的な供給を維持できるようになりました。

南九州営業所では輸出事業も行っており、2016年(平成28年)から始めた取り組みも8年目を迎えました。九州管内の輸出货量で全体の3割程度を占める志布志港より商社を通して海外向けの原木集荷に努めています。現在では森栄会を含め8社の素材生産業者の協力で自社山生産による集荷を行い、昨年は30,000m³を超える実績を上げることが出来ました。

今回は南九州営業所の紹介となりました。建築用材の安定供給、バイオマス事業、輸出事業、山林購入から再造林までの森林整備事業、林業機械貸し出し事業など多岐に渡り取り組んでおります。今まで以上に皆様から必要とされる営業所の運営に努めてまいりますので引き続き宜しくお願い致します。県外にお住まいの皆様も近くに來られた際は、ふらつと立ち寄り下さい。

(南九州営業所 C)





木材動向

住宅着工統計

2024年3月の発表
2月分/出典:株山田事務所

◆概況/コメント

●2月の新設住宅着工は、貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比8.2%の減少となった。また、季節調整済値では前年比0.9%の減少となった。

全国工法別	木造	在来	2x4	木質7/10
戸数	32,929	25,238	6,875	816
前年同月比	-4.5%	-6.1%	1.5%	-3.4%

●木質工法

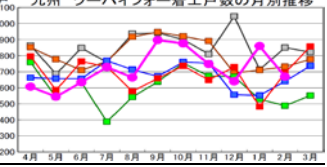
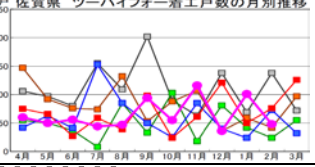
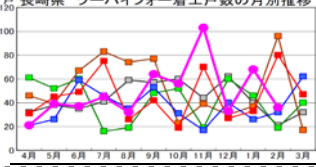
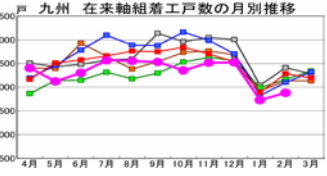
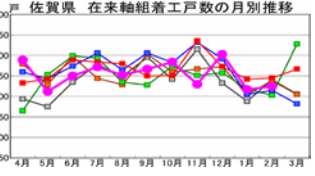
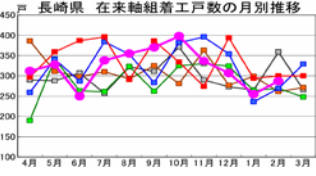
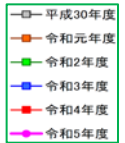
が6.1%の減少、ツイバイフォーが1.5%の増加、木質フレハブが3.4%の減少となった。

◆九州地区と佐賀県の在来軸組及び2x4着工住宅着工別推移

●2月の新設住宅着工戸数とその対前年同月比は、九州地区は、6.59

6戸、8.9%減、佐賀県 4,44戸、2.1%増、長崎県4,57戸、4.9.8%減と九州、長崎県は減少、佐賀県は増加傾向だった。なお、九州地区では熊本県、鹿児島県と佐賀県が増加となった。

全国利用関係別	合計	持家	貸家	分譲	分譲	戸建
戸数	59,162	16,307	24,934	17,327	7,483	9,710
前年同月比	-8.2%	-11.2%	1.0%	-17.7%	-23.3%	-13.3%



編集後記

◎ 今回から各記事の最後に書いた人の部署名とイニシャルを表示するようにしました。記事と合わせてそちらも気に留めて頂けたらと思います。

◎ さて、話は変わりますが、今年の夏は、パリ五輪が開われます。今年の夏は、パリ五輪が開われます。オリンピックの部がパリであるくらいは関心しなかったのですが、よくよくニュースなど見るとえらいことになっていてビックリです。開会式はセーヌ川周辺で行われ、普段、観光地として有名な場所が競技会場になるらしく、今までは趣が違いうようです。エッフェル塔のふもとでピーチパレード、ヴェルサイユ宮殿で馬術などなど、確かにどの有名な観光地にも広々とした公園があり空間があるから

4月26日(金)
特選市

5月の市
5月10日(金) 素材FAX入札有
5月28日(火) 優良材特別市

可能なのか?前例を踏襲するのではなく、新しい発想がすごいと思う。がしかし、セーヌ川でトライアスロンの水泳って?一丈夫なの?数十年前にパリにいたことがあるが、川がきれいだったイメージが一切ない。むしろ、臭い、汚いと思う浮かばないが、大会まできれいにするとフランス側は言うてるそんなことが可能なのか? OROCOISE)そして、パリの開催は、100年ふりらしいが、100年前のメイン会場だった競技場が、今回もホッケー会場として使用されると報道されていた100年もずつと現役の競技場ですごいな思った。規模外のことがいっぱいで楽しみだ!と思う、テレビ観戦で観光気分も味わえるかも?ですね。(いつのまにか?編集長号一白でした。)